独立行政法人労働者健康安全機構　千葉ろうさい病院広報誌

Chiba Rosai News

千葉ろうさいニュース

Vol.10
平成28年5月1日

腫瘍血液内科、糖尿病・内分泌内科医師

目次

❷・❸
診療科のご案内
〈腫瘍血液内科〉
内科部長　原　暁
内科医師　上原多恵子
〈糖尿病・内分泌内科〉
内科部長　三村　正裕
内科医師　根本浩一郎
内科医師　土屋　恵美

❹・❺
平成28年度新規採用ドクター紹介

❻
平成28年度市民公開講座のご案内
認定看護師のご紹介
糖尿病看護認定看護師　島野友美子

❼
連携登録医のご紹介
野崎医院

❽
当院の理念
リハビリ美術館

発行責任者／河野陽一　　発　行／千葉労災病院　http://www.chibah.johas.go.jp
〒290-0003　千葉県市原市辰巳台東2丁目16番地
TEL.0436-74-1111　FAX.0436-74-1151

当院の腫瘍血液内科、糖

腫瘍血液内科の診療について

腫瘍血液内科部長
原　暁（はら　さとる）

皆さんは血液内科と聞いて何を思い浮かべるでしょうか。お腹が痛ければ消化器内科、咳がひどければ呼吸器内科というように血液内科へ行くような病気や症状を、ぱっと思い浮かべるのは難しいのではないでしょうか。

当科で取り扱う疾患は、我々の体の中を流れる血液、特に白血球、赤血球、血小板などの血球の数や機能の異常から来る疾患が殆どです。例えば体の各臓器に酸素を送る赤血球が減ると貧血という病気になりますし、白血球が腫瘍性に増える白血病のような疾患もあります。症状としては怠さや息切れ、発熱など、あたかも風邪の様な症状の事も多く、先ずお近くの医療機関を受診し、血液疾患を疑われ当科を紹介される方が多いです。外来での投薬で済む鉄欠乏性貧血などの疾患がある一方、急性白血病や悪性リンパ腫など、入院のうえ専門的治療が必要なものも存在します。

白血病や悪性リンパ腫などは一般的には不治の病という印象がありますが、近年の抗がん剤や放射線、移植治療のめざましい進歩により、治癒や病勢の安定化が可能な時代となりつつあります。しかし、最初は聞き慣れない病気に戸惑い、長期的には、いかに病気と向き合いながら、御自分のライフスタイルを設計して行くかを悩まれる患者さんも多く見受けられます。私達は、個々の患者さんにとって何がベストな治療かを、その時々で必要な情報を提供しつつ、共に相談して行ける様な医療を目指して参ります。

腫瘍血液内科とがん治療について

腫瘍血液内科医師
上原 多恵子（うえはら　たえこ）

腫瘍血液内科は、貧血や出血を起こしやすい良性の血液疾患から、白血病や悪性リンパ腫などの造血器（骨髄・リンパ系）腫瘍まで、様々な病気を扱う診療科です。

多くの癌腫では手術・化学・放射線療法が主体の一方、造血器腫瘍では抗がん剤を使った化学療法が主体となり、それにより根治を目指していくことになります。ご病気の種類や程度によって、更に「移植」治療まで進むことがあり、自分の細胞を使用する場合は当院で行い、ドナーを必要とする「移植」治療の場合は、移植施設と連携を取らせて頂いております。

近年、がん治療は目覚ましい進歩があり、分子標的治療薬という癌細胞にターゲットを絞った治療薬や、免疫チェックポイント阻害薬という、リンパ球が癌細胞を攻撃してくれるよう工夫された新規薬剤が次々臨床応用されています。また（先天的ではなく癌細胞に特有な）遺伝子変異の有無により治療法を選択する、という個別化治療も行われるようになりました。当院は必要な新規治療を適宜取り入れながら、標準治療（有用性が評価されている治療）を適切に行えるよう、また患者さんの状態やニーズに合わせた治療が出来るよう、スタッフが情報共有や意見交換を行いながら協力し合っています。

私は、週３回「通院治療室」に席を置かせて頂いております。一つの科に縛られず、臓器横断的に患者さんを診療出来るよう、患者さんが化学療法につきものの「副作用」を乗り越え治療を続行できるよう、努力してまいります。

尿病・内分泌内科のご紹介

充実したチーム医療で、外来・入院・地域において質の高い糖尿病診療を行っています

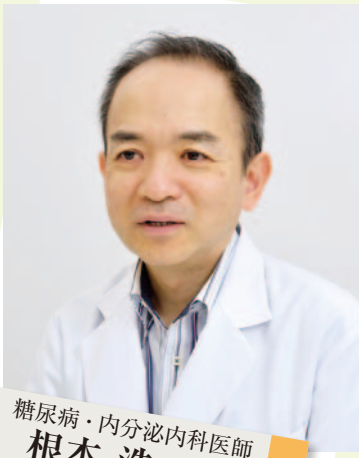
糖尿病・内分泌内科部長
三村 正裕
みむら まさひろ

糖尿病・内分泌内科・内分泌疾患患者も甲状腺を中心に約500人を診療しています。糖尿病の診療は、糖尿病学会指導医と糖尿病認定看護師２人、16人の日本糖尿病療養指導士を中心に、管理栄養士、看護師、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士の糖尿病療養指導チームで行っています。外来の指導では、看護師が「インスリン注射指導」を約300人、「フットケア」を約100人行っています。特に力を入れているのが「糖尿病腎症透析予防指導」で約100人（年間700回）に医師・管理栄養士・看護師・臨床検査技師によるチームで、腎症の病期ごとのきめ細かな指導を行っています。

糖尿病教育入院は、クリニカルパスにより行われ14日間のコースがあります。前半の１週間は糖尿病合併症などの検査と、各スタッフによる個別指導と糖尿病教室による集団指導を行い、後半の１週間は看護師などが理解度をチェックしています。そして症例カンファレンスで情報交換を行い最終的な治療方針を決定しています。

そして診療としては、CGM（持続血糖モニター）とCSII（インスリンポンプ療法）などの最新治療を行っています。是非、糖尿病患者さんや内分泌疾患患者さんを、医師・スタッフの充実している当科へご紹介いただきたいと思います。

糖尿病・内分泌内科について ～糖尿病教育入院を中心に～



糖尿病・内分泌内科医師
根本 浩一郎
ねもと こういちろう

糖尿病は教育が重要な病気であると言われています。このため、血糖コントロールが悪化した患者さんには教育入院をお勧めしています。常時数名から10数名程度の患者さんが入院されています。入院時にHbA1c（１～２か月前の血糖変動を示す数値）が10%以上の方が多いのですが、ほとんどの方は入院中に良好な血糖変動に改善されています。適切な熱量計算に基づく糖尿病食を食べて頂くこと、必要に応じてインスリン注射を投与すること、各種血糖降下薬を処方すること、可能な範囲で運動療法を行うことといった糖尿病治療に必要な手段を効果的に行えることが糖尿病教育入院にて可能です。インスリン注射については「一回打ったら一生打ち続けなければいけない」という認識をお持ちの方が多いのですが、必ずしもそうではありません。お若い方や罹病期間が短い方の場合は、たとえ入院前のHbA1c値が10%以上でも数日間インスリン注射を行うことにより血糖コントロールが改善することが多いです。退院するころには経口薬だけで糖尿病治療が可能となるわけです。

今後の展望として、HbA1cはそれほど高くないけど、外来指導でなかなか成果のでないメタボの方に数日間の短期入院を勧めたいと考えています。担当医師から入院を勧められている患者さんは、思い切って入院して生活を変え、より良い治療を一緒に見つけましょう！

当院で後期研修をはじめて

糖尿病・内分泌内科医師
土屋 恵美
つちや えみ

私は千葉大学を卒業後、初期研修を東京で終え、この千葉ろうさい病院の糖尿病・内分泌内科にて後期研修をさせていただいております。

当科に受診される患者さんの多くは糖尿病をはじめとする生活習慣病を抱えている方です。糖尿病診療の大きな特徴は、患者さんの治療意欲が結果に大きなウェイトを占めている点にあると思います。近年、多くの糖尿病治療薬が発売されており、私たち医師は患者それぞれの状況に合わせて薬剤調整することになりますが、その薬の効果は患者さんが行う食事・運動療法あってこそのものとなります。患者さん自身が、主体的に治療に参加するにはどのようにしたら良いか、日々考えながら診療しています。

糖尿病は全身疾患であり、多くの合併症を引き起こします。そのため他科との連携も重要であり、当院はその点においてとても恵まれた環境にあると思います。膵疾患による糖尿病、糖尿病性足壊疽、糖尿病網膜症、血管系の合併症、手術前後やステロイド使用時の血糖管理など、他科の先生と持ちつ持たれつの関係で診療を行っています。

当院では糖尿病療養指導にも力を入れており、教育入院や腎症予防・フットケア外来などでは看護師、栄養士をはじめとするスタッフも大活躍してくれています。当院での研修は様々な点で充実しており、日々勉強になることばかりです。

平成28年度新規

内科

ささべ　まあさ
笹部真亜沙

趣味
書道、テニス

患者さまへのメッセージ
精一杯、笑顔で頑張ります。よろしくお願いします。

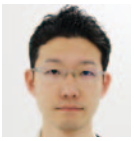
内科

きのうち　とおる
木内　達

趣味
映画、ラーメン屋巡り

患者さまへのメッセージ
病気は理不尽なものですが、少しでも納得できる医療を提供できればと思います。

内科

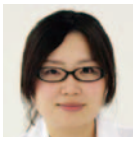


いまもと　たくろう
今本　拓郎

趣味
自動車、ゴルフ

患者さまへのメッセージ
患者様と共により良い医療を築いていきたいと思っております。お悩み事など、何でもお気軽に御相談下さい。日々笑顔で頑張りますので、よろしくお願いします。

内科



まえだ　ゆかり
前田祐香里

趣味
旅行

患者さまへのメッセージ
笑顔で親身な診療を心がけたいと思います。よろしくお願い致します。

内科

たかやなぎ　ゆうすけ
髙柳　佑輔

趣味
フットサル、スポーツ観戦

患者さまへのメッセージ
患者様のお役に立てるように頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

内科

かわぐち　たけはる
川口　岳晴

趣味
読書

患者さまへのメッセージ
よろしくお願いいたします。

神経内科

なかむら　けいご
中村　圭吾

趣味
フットサル、テニス、娘とお絵かき

患者さまへのメッセージ
丁寧な診察を心がけていきたいと思います。よろしくお願いします。

神経内科

あおき　れいじ
青木　玲二

趣味
将棋、旅行

患者さまへのメッセージ
どのような患者様がいらっしゃっても誠意をもって頑張らせて下さい。どうぞよろしくお願いいたします。

循環器内科

さとう　たかのり
佐藤　貴範

趣味
バドミントン、ピアノ

患者さまへのメッセージ
患者さんの力になれるように頑張ります。よろしくお願い致します。

小児科

しらとりえりか
白鳥恵理佳

趣味
旅行、スキー

患者さまへのメッセージ
精一杯がんばります。よろしくお願いいたします。

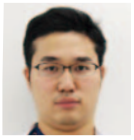
外科

あきやま　たかひろ
秋山　貴洋

趣味
うまいものを食べること

患者さまへのメッセージ
誠心誠意診療に取り組みます。よろしくお願いします。

外科



よしずみ　ありひと
吉住　有人

趣味
スポーツ観戦

患者さまへのメッセージ
丁寧な診療を心がけ、精一杯がんばります。よろしくお願いします。

整形外科

はぎわら　しげお
萩原　茂生

趣味
スポーツ観戦

患者さまへのメッセージ
運動器にまつわる障害を取り除き、皆様がより健康な日々を送れるよう尽力致します。

整形外科

しのはら　まさし
篠原　将志

趣味
野球観戦、ランニング

患者さまへのメッセージ
丁寧な診察を心がけます。よろしくお願いします。

整形外科

よう　さとし
葉　佐俊

趣味
自転車、水泳、ドライブ

患者さまへのメッセージ
少しでも皆様の力になれる様に頑張っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

呼吸器外科

もりや　やすみつ
守屋　康充

趣味
映画鑑賞、スポーツ観戦

患者さまへのメッセージ
よろしくお願い致します。

泌尿器科

やなぎさわ　みつる
柳澤　充

趣味
読書

患者さまへのメッセージ
地域医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いします。

産婦人科

あきやま　ふみひで
秋山　文秀

趣味
胎児との会話

患者さまへのメッセージ
「次もここで産みたい」と言ってもらえるようがんばります。

採用ドクター紹介

眼　科

大岩　晶子（おおいわ　しょうこ）

趣　味

旅行

患者さまへのメッセージ

丁寧な診療を心がけていきます。よろしくお願いいたします。

耳鼻咽喉科

藤川　陽（ふじかわ　あきら）

趣　味

車

患者さまへのメッセージ

精一杯がんばります。宜しくお願い致します。

耳鼻咽喉科

郡山みな美（こおりやま　み）

趣　味

書道

患者さまへのメッセージ

地域の皆さんに役立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

麻酔科

山岸　頌子（やまぎし　しょうこ）

趣　味

旅行

患者さまへのメッセージ

地域の皆様の力になれるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

歯科口腔外科

齋藤　智昭（さいとう　ともあき）

趣　味

スキー、ゴルフ、スキューバダイビング

患者さまへのメッセージ

地域医療に貢献できるよう、精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

研修医

安西永理佳（あんざい　えりか）

趣　味

バレーボール

患者さまへのメッセージ

患者様のお力になれるよう、一生懸命努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

研修医

大野　達矢（おおの　たつや）

趣　味

筋トレ、ラグビー

患者さまへのメッセージ

精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

研修医

恩田　洋紀（おんだ　ひろき）

趣　味

テニス、読書

患者さまへのメッセージ

精一杯努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

研修医

桑原　啓行（くわばら　ひろゆき）

趣　味

映画・音楽鑑賞

患者さまへのメッセージ

精一杯頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

研修医

佐藤　和貴（さとう　かずき）

趣　味

旅行、スポーツ

患者さまへのメッセージ

少しでも患者様のお力になれるよう、誠意をもって日々努力してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

研修医

庄司　達朗（しょうじ　たつろう）

趣　味

野球、バスケットボール、ドライブ

患者さまへのメッセージ

患者様のお役に立てるように日々精進して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

研修医

芹澤　奏（せりざわ　かなで）

趣　味

映画鑑賞、ゴルフ

患者さまへのメッセージ

精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

研修医

恩田　智子（おんだ　ともこ）

趣　味

観劇

患者さまへのメッセージ

笑顔で思いやりのある医師を目指します。どうぞよろしくお願いいたします。

研修医

小林玲美子（こばやし　れみこ）

趣　味

スキューバダイビング、猫と遊ぶこと

患者さまへのメッセージ

真心をもって皆様、医療と向き合ってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

平成28年度市民公開講座のご案内

当院では年に６回、病院正面玄関ロビーにて（18時30分から20時頃）一般の方に向けて、病気やその治療方法、薬について医師・薬剤師からの講演会を開催しております。毎回参加される熱心な方から、興味のあるテーマに参加される方など、昨年は各会約30名の方々に参加いただきました。講演後は質問コーナーを設けてありますので、普段なかなか聞けないことも、この場を利用して先生に聞く良い機会です。参加された方のアンケートから「勉強になった」、「新しい情報が得られた」などの好評価をいただいております。地域医療の発展に貢献できるよう、今後も様々なテーマを取り上げていく予定です。ご興味のある方は是非奮ってご参加ください。

日　程	内　容	担当診療科など	演　者	担当薬剤師
5月27日	認知症について	リハビリテーション科	小沢　義典	土　屋
7月22日	白血病について	腫瘍血液内科	原　　暁	飯　原
9月23日	乳癌の診断と治療	乳腺外科	笠川　隆玄	月　光
11月25日	冬の流行性疾患について	感染管理者	橋口由紀子	山　野
1月27日	肺がんについて	呼吸器内科	國友　史雄	山　本
3月24日	循環器疾患について	循環器内科	山内　雅人	緑　川

内容につきましては、変更になる場合がございます。

認定看護師のご紹介

糖尿病看護認定看護師

糖尿病看護認定看護師
島野（しまの）　友美子（ゆみこ）

私は1995年に当院に就職しました。はじめは外科病棟に配属されましたが、その後、内科病棟へ勤務異動となり糖尿病患者さんと関わることが多くなったことが、糖尿病を学ぶきっかけとなりました。しかし、「食べてはいけないのはわかっているけどできない」「痩せないといけないのはわかるけど、時間がなくて運動なんてできない」と悩む患者さんが多く、そのような患者さんに対して、どのように指導をしていけばよいかわからなくなりました。そこで、看護師としてできることをもっと勉強したいと思い、2015年７月に糖尿病看護認定看護師の資格を取得しました。現在は糖尿病看護認定看護師と病棟の看護師長補佐を兼務し、糖尿病患者さんへの指導や糖尿病看護の質向上に向けて活動をしています。

糖尿病看護認定看護師は、糖尿病の発症を事前に予防することや、患者さんや家族に対して合併症を防ぎ健康的な生活が送れるように生活習慣や食事指導・教育などを行い、患者さんのQOLを維持できるよう支援を行っていきます。糖尿病は自覚症状が乏しく、発症後は一生付き合っていかなければならない病気であるため、療養行動を継続することが難しくなっていきます。療養行動の継続ができ、患者さんが健康な人と同じ生活を送れるように、患者さんと共に考えるパートナーのような看護師になりたいと思います。日常生活そのものが治療となる糖尿病と付き合っていくことは、大変な努力が必要ですが、諦めずに、患者さんと共に頑張っていきたいと思います。

連携登録医のご紹介

野崎医院

院長 野崎（のざき） 修（おさむ） 先生

平成19年に開業し、この４月で９年目になります。開業する前は、千葉ろうさい病院の糖尿病・内分泌内科の三村先生のもとで糖尿病診療に従事していました。そのため、当院では内科を標榜していますが、患者さんの多くは糖尿病です。そこで、糖尿病の検査である血糖値とHbA1cは、即時に検査できるようにしてあります。一方、糖尿病は合併症などさまざまな病気に関連するため、千葉ろうさい病院の多くの診療科にお世話になっており、貴院との連携はたいへん心強く思っています。

また、糖尿病診療では、コメディカルの力も欠かせません。当院でもスタッフ全員が療養指導士／支援士の資格を持っていますが、栄養指導や糖尿病教室など、貴院の療養指導士の方々の力を借りなければならないことも多くあります。そこで、スタッフともども、貴院との連携を深めて、診療に当たっていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

野崎医院 診療案内

〒290-0081 市原市五井中央西1-34-5
電話番号 **0436-21-1507**
診療科目 内科

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	9：00〜12：00	○	○	○	休	○	○	休
午後	3：00〜 6：00	○	○	○	休	○	休	休

【休診日】木曜日・土曜日午後・日曜日・祝祭日

千葉ろうさい病院 理念

基本理念

私たちは、地域の人々、勤労者の方々に高度で安全な医療を提供します。

基本方針

1．患者の権利を尊重し、安全で質の高い医療を提供します。
2．急性期医療・予防医療を担い、基幹病院として地域医療に貢献します。
3．働く人々の健康を守り、社会復帰を支援します。
4．豊かな人間性と高い技能を備えた医療人の育成をはかります。
5．明るく向上心に満ちた職場をつくります。

リハビリ美術館

「風景画」
作／坂上五子さん

編集後記

さらさらと流れる小川のほとりに、ずらりと並ぶ桜の木。千葉ろうさい病院近くのがよう通りの桜は、朝から私の気持ちを元気にさせてくれます。春は出会いの季節、今年度もたくさんの新入職者を迎え、新しいチームができます。その中で初心を思い出しながら新人と共に自分自身も成長できたらと考えています。ぽかぽかと暖かいこの季節が私は大好きです。

中央放射線部　鈴木　啓之